

## 琉球大学病院長予定者の決定について

国立大学法人琉球大学病院長選考等規程に基づき、病院長予定者を決定したので、同規程第10条の規定により下記のとおり公表します。

### 記

#### 1 病院長予定者氏名

大屋 祐輔

#### 2 着任予定年月日

令和5年4月1日（任期2年）

#### 3 選考した理由

国立大学法人琉球大学病院長選考等規程第9条に基づき、国立大学法人琉球大学病院長候補者選考会議から推薦のあった者に対し、[病院長選考基準（令和4年7月27日）](#)に照らして面談等を実施した結果、上記の者を以下の理由により、次期病院長予定者として決定した。

##### 【病院長選考基準1】

琉球大学病院の理念を十分に理解し、病院長としての職務遂行に強い意志を有しており、基本方針の実現に向けて積極的に取り組むことが期待できること。特に、病院長の職務として以下のことを推し進める意志を確認したこと。

- ①本学が推進するデジタルトランスフォーメーション（DX）の取組みに意欲的で、医療DXを積極的に推進していくこと。
- ②キャンパス移転後の病院機能拡充を見据えた取組みを推進していくこと。
- ③現病院長として、医療従事者の働き方改革について院内の理解を得ながら実行し、さらなる改善の必要性についても十分認識していること。

##### 【病院長選考基準2】

病院長としての実績、診療科長及び医学研究科教授としての実績、沖縄県及び同医師会と協力してプロジェクトを推進した実績から、教育研究や高度医療を担う能力を有し、また、国内で唯一亜熱帯地域に所在する島嶼県である沖縄の医療の特性を十分理解し、地域医療へ貢献することができること。

##### 【病院長選考基準3・4】

病院長としての実績、副病院長及び病院長補佐として、病院長を補佐して管理運営にあたった実績があり、また、経営に対する複眼的な視点を有しており、病院の管理運営等に必要な資質及び能力を有していること。さらに本院における医療安全管理責任者の経験等から医療安全確保のための資質及び能力を有していること。

#### 4 選考の過程

- 令和4年 7月22日 第1回琉球大学病院長候補者選考会議を開催  
(病院長選考実施計画案の作成、病院長選考基準案の作成、病院長候補者推薦要項の作成)
- 令和4年 7月27日 学長が「病院長選考実施計画」を公表  
" 学長が、役員会の議を経て「琉球大学病院長選考基準」を策定し公表
- 令和4年 7月27日 琉球大学病院長候補者選考会議が、「琉球大学病院長候補者推薦要項」を公示し、病院長候補適任者の推薦を依頼
- 令和4年 9月 1日 病院長候補適任者の推薦公募開始
- 令和4年 9月14日 病院長候補適任者の推薦公募締め切り。1名の推薦。
- 令和4年 9月21日 第2回琉球大学病院長候補者選考会議を開催  
(候補適任者所信調書等の書類確認)
- 令和4年10月27日 第3回琉球大学病院長候補者選考会議を開催  
(病院長候補適任者への面談、病院長候補者の選考)
- 令和4年11月 8日 病院長候補者選考会議から病院長候補者1名を推薦
- 令和4年11月16日 学長による病院長候補者との面談を実施
- 令和4年12月21日 役員会（病院長選考の審議）

令和4年12月21日

国立大学法人琉球大学長

西 田

